

意見交換の概要

■開催日：令和元年 10 月 19 日（土）14：00～15:30

■会 場：戸畑区役所 3 階 大集会室

■参加者：98 名

Q. 質問・意見

地域から発信する文化や芸術も必要だと思う。地域からボトムアップする方策の1つとして、市民が企画した事業に予算をいただけるような検討をお願いしたい。

A. 市長等の回答

市民が企画した事業に補助金を交付する、市民企画事業（パートナーシップ事業）を募集している。10月7日で申込受付を終了したが、二次募集の実施についても検討してまいりたい。

Q. 質問・意見

SDGs に関する広報が足りていないのではないか。市民に身近な市民センターでの広報も検討してほしい。

A. 市長等の回答

広報室で市政だよりを年 24 回発行しており、4 号に 1 回 SDGs の特集を組んでいる。SDGs に加え、東アジア文化都市についても今年、来年を中心に市政だよりで取り上げていきたいと考えている。

市民センターでの広報については、検討してまいりたい。

戸畑区

Q. 質問・意見

最近ではTV等でよく北九州市が取り上げられており、北九州市が住みやすいまちであると鼻高く思っている。このようにメディアに取り上げられるようになったのは、広報の取り組み方が変わったからなのか。

A. 市長等の回答

市民各界や議会から「広報・発信を大事に」とこの数年来大きく言われてきた。職員の努力はもとより、市民のみなさまのこれまでのご尽力というものが少しずつ芽生えつつあるのではないかと考える。今後もしっかりと取り組んでまいりたい。

Q. 質問・意見

金比羅神社と金比羅山周辺の再建をお願いしたい。

A. 市長等の回答

宗教法人に公費を使うことは、憲法で禁じられている。しかし、宗教法人のものではないところなど、行政で何らかの支援ができる部分、場所については、今後協議をしていきたいと考えている。

Q. 質問・意見

外国人の受け入れなどにより、新しい文化も生まれると思う。新しい文化が生まれる中、古くからの文化の継承は非常に難しいと思う。

A. 市長等の回答

外国人の受け入れについては、出来る限り温かい支援に努めたい。外国人の受け入れが文化にどのように波及していくかは状況を見守りたい。

Q. 質問・意見

北九州市は、SDGs の 13 番目の目標である「気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る」にどう取り組んでいるのか。

A. 市長等の回答

本市は環境モデル都市として、低炭素化に取り組んでおり、その技術をアジアなど海外でも活かして環境協力を行っている。こうした低炭素化の取組が本市のミッションであると考えている。